まがたま

一人一人が輝く学校・地域と共に歩む学校

令和８年10月30日
豊玉中学校だより　Ｎｏ．４０

【E-mail】matsushita.yoko2@nerima-tky.ed.jp
【URL】https://www.nerima-tky.ed.jp/toyotama-j/

木々の葉も色づき始め、朝晩の冷え込みに秋の深まりを感じる季節となりました。

先日の土曜授業へのご来校、ならびに学校評価アンケートへのご協力に心より感謝申し上げます。いただいた貴重なご意見は、今後のより良い学校づくりに大切に生かしてまいります。

さて、いよいよ明日、文化発表会を開催いたします。今年は初の試みとして「縦割り学級合唱」に挑戦します。限られた時間の中で学年を超えて互いに知恵を絞り、試行錯誤しながら声を重ねてきた姿に、子どもたちの確かな成長を感じています。

当日は混雑が予想されますが、皆さまが気持ちよく鑑賞できるよう譲り合ってのご参観にご協力をお願いいたします。生徒たちが一丸となって創り上げるハーモニーを、ぜひ温かく見守っていただければ幸いです。

令和８年10月19日　全校朝礼　～ 校長講話より ～

おはようございます。２学期に入り、各学年で大きな行事や学習活動が行われてきました。

３年生は修学旅行を終えました。思い通りにいかなかったことや反省点もあったかもしれません。しかし、それ以上に、自分たちで考え、判断し、協力しながら修学旅行を創り上げようとしていた姿がとても印象に残っています。私は、皆さんが自分たちの力で修学旅行を成功させようとしていた姿をとてもうれしく思いました。班で計画を立て、状況に応じて行動し、仲間と相談しながら目的を果たそうとする姿から、３年間で積み重ねてきた成長を感じることができました。

２年生は職場体験を行いました。今年は体調不良者が多く、実施できるか心配する状況もありましたが、多くの方々の協力のおかげで実施することができました。実際の現場で働く方々や利用者の方々と関わる中で、本やインターネットだけでは得られない学びがあったことと思います。

１年生は職業講話を通して、さまざまな職業に携わる方々のお話を聞きました。仕事の内容だけでなく、その仕事に対する思いややりがいにも触れることができたと思います。

学年によって取り組んだ内容は異なりますが、共通していることがあります。それは、「自分の世界を広げる経験」だったということです。これまで知らなかったことを知る。新しい考え方に出会う。自分とは異なる立場の人の思いに触れる。そのような経験を通して、人は少しずつ成長していきます。

そして今、皆さんは文化発表会に向けた取組を進めています。

文化発表会というと、本番の発表に目が向きがちですが、本当は本番と同じくらい、それまでの過程が大切だと思っています。

どのように意見を出し合ったのか。うまくいかないときにどう乗り越えたのか。相手の話に耳を傾けることができたのか。自分の役割を果たそうと努力できたのか。そうした一つ一つの積み重ねの中に、文化発表会の本当の意味があります。

そして今年、私がとても楽しみにしているのが、初めて挑戦する「縦割り学級合唱」です。１年生、２年生、３年生が学年の枠を越えて一つの合唱を創り上げる。言葉にすると簡単ですが、実際には決して簡単なことではありません。これまで学んできたことも、経験してきたことも違います。文化発表会への思いも、それぞれ異なるでしょう。

だからこそ、私はこの取組に大きな意義があると思っています。

同じ学年で活動しているだけでは気づけない視点があります。学年が違えば、考え方も、得意なことも、感じることも違います。その違いが生かされることで、新しい発想が生まれます。新しい気づきが生まれます。そして何より、お互いのよさを知ることができます。私は、互いのよさを知り、学び合えることそのものが、この縦割り学級合唱の大きな魅力だと思っています。

歌声を合わせることはもちろん大切です。しかし、ただ歌声をそろえるだけなら、この取組の意味は半分になってしまいます。互いの思いを知り、考えを出し合い、認め合いながら創り上げていく。その過程にこそ、この取組の本当の価値があるのだと思います。

担当の先生からは、実行委員やリーダーを中心に準備が進み始めていることを聞いています。特に３年生が自分たちから動き始め、全体を盛り上げようとしている様子も伝わってきています。

まだ始まったばかりの取組です。どのような合唱ができ上がっていくのか、私は今からとても楽しみにしています。完成した歌声だけではありません。皆さんが学年の枠を越えて関わり合い、試行錯誤しながら一つのものを創り上げていく姿そのものを楽しみにしています。

ぜひ、一人一人が気づき、考え、実行しながら、自分たちの手で文化発表会を創り上げてください。そして、豊玉中だからこそできる文化発表会にしてほしいと思います。皆さんの活躍を心から期待しています。以上で、私の話を終わります。

★豊中ハローワーク（1学年）★





10月10日（土）にキャリア教育の一環として1年生を対象に「豊中ハローワーク」を実施しました。社会の第一線で働く様々な業種の方に講師として来校いただき、仕事の内容だけでなく、仕事についての考えや生き方など貴重なお話を伺いました。

今年度のゲストティーチャーは、薬剤師、グラフィックデザイナー、編集者、幼稚園教諭として地域で活躍されている方々で、生徒が自らの将来について思いを馳せ、中学1年生の今学ぶ意義を考えるきっかけになりました。









★職場体験（2学年）★

10月6、7、8日、2年生は近隣の高齢者福祉施設や保育園等を中心として、福祉体験をさせていただきました。事前学習を通して得た知識や学んだ礼儀、言葉遣いを踏まえて臨んだ3日間でした。

「人のために働くということ」はどんなことなのかを、生徒一人一人が考え、感じ取ることができました。

事業所からの事後アンケートへの回答には、お褒めの言葉をたくさんいただきました。また、「今回の福祉体験だけでなく、普段からもボランティアで活動することができるので、興味があれば、ぜひ来てください」と嬉しいお声掛けもいただきました。

福祉の仕事の大切さや、相手の立場に立って考えることを経験させてくださった各事業所の皆様、ありがとうございました。

★文化発表会に向けて★



10月31日（土）に文化発表会を実施します。今年度新たな取組として始めた「縦割り学級合唱」に向けて、他学年の縦割り学級との合同練習を重ねてきました。

A組団歌 ：「群青」　YOASOBI

B組団歌 ：「PUZZLE」　清水翔太

C組団歌 ：「題名のない今日」　平井大



他にも、全校合唱や各学年で取り組んできた学習の成果の発表、海外派遣、青少年赤十字リーダーシップトレーニングセンターの活動報告、部活動のコラボ発表等、盛りだくさんです。当日は、1学期の運動会のダンスに続き、上級生のリーダーシップと全員の協力が結実して、もう一つの『新しい豊中の歴史』を刻むはずです。来月号の報告を、乞うご期待ください!!